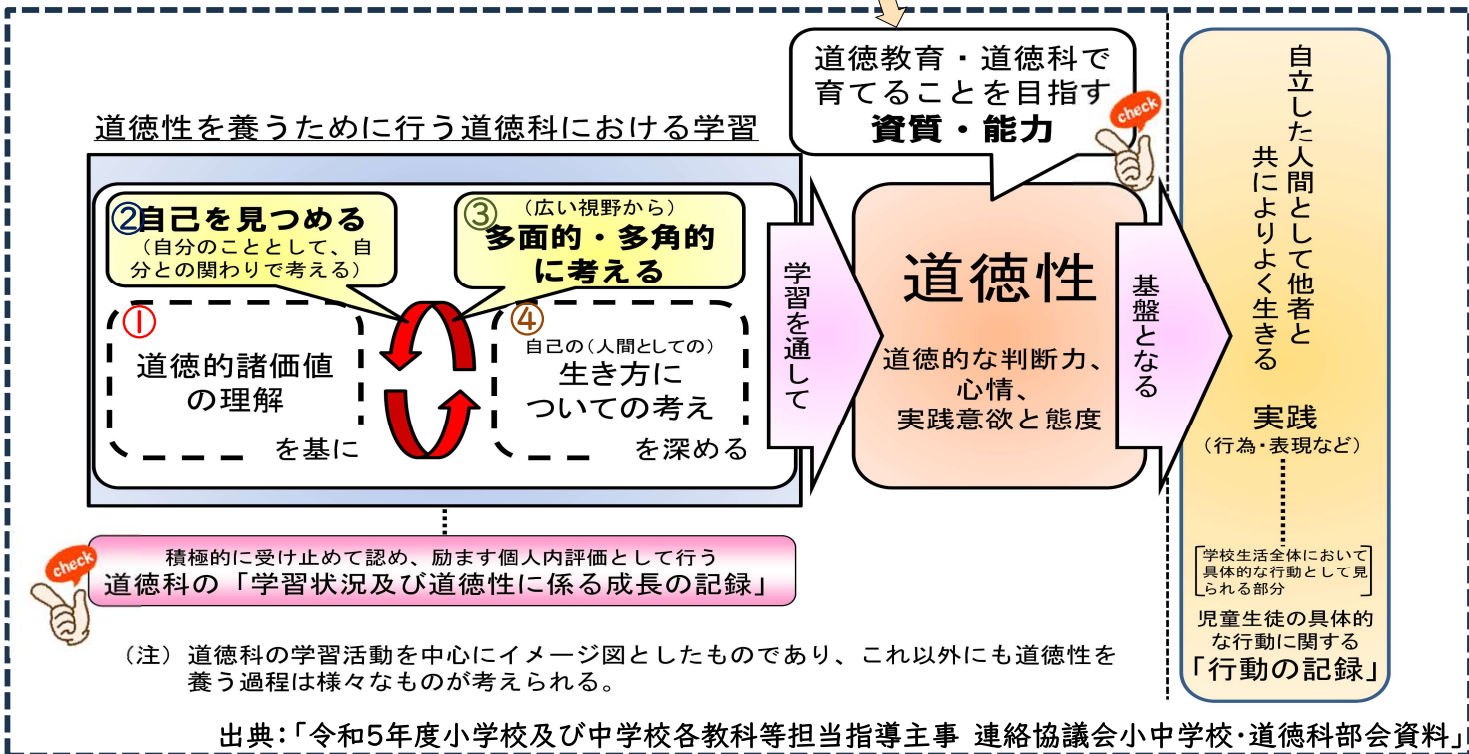


道徳科の目標は、「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う」ことです。道徳性とは、行い・行動を支えている、心の内面のことを言います。道徳科では、この心の内面を育てることを目指しています。

しかし、心の内面である道徳性を評価することは困難です。そのため、道徳的諸価値の理解を基に、「自己を見つめたり」「多面的・多角的に考えたり」しながら、自己の(人間としての)生き方について考えを深める児童・生徒の成長の様子を継続的に把握し、積極的に受け止めて認める個人内評価をしていきます。

「特別の教科 道徳」の目標  
第1章総則の第1の2に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、①道徳的諸価値についての理解を基に、②自己を見つめ、③物事を(広い視野から)多面的・多角的に考え、④自己の(人間としての)生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。



道徳科は、ねらいと  
するところが、特別活  
動や国語科とは異な  
るということも、改め  
て確認しないと。

道徳科で育てることを  
目指す資質・能力を、  
そのまま評価とするの  
ではないことに気を付  
けましょう。



道徳性を評価  
するのは困難

道徳的行為の  
評価ではない



『文部科学省 道徳教育アーカイブ』では、「考え、議論する道徳」の授業づくりの参考となる工夫のポイントを、実際の授業の映像と授業者へのインタビューを通して紹介しています。ぜひ御活用ください。

道徳教育アーカイブ



### 令和6年度 第2回鳥取県道徳教育研究協議会

日程及び内容

【受付】 13:00~13:30

【公開授業】 13:30~14:20

第2学年 教材名「気付かなかったこと」(B 思いやり、感謝)

【指導助言及び講演】 14:45~

文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官

国立教育政策研究所教育課程研究センター

研究開発部教育課程調査官

井上 結香子 氏

10月22日(火)

米子市立福生中学校

米子市上福原20番地

●授業者 長谷川 瑞 教諭

9月中旬頃  
通知予定